



清流小学校だより ~12月号~

令和4年12月5日

2学期のまとめとなる12月を迎えました。1学期同様、今学期も新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、運動会や学習発表会、清流フェスなど、すべての学校行事を行うことができました。子供たちは、目当てをもって取り組み、できたときの達成感や、友達と協力して行事をつくり上げる充実感等を味わうことができました。今後も学校の教育活動一つ一つを大切にしながら、子供たちの成長を支えていきたいと思えます。

11月の学校行事より

8日(火) 学習参観

お家の方々に、子供たちの学習の様子を参観していただきました。子供たちのうれしそうな表情や真剣にがんばる姿がほほえましかったです。たくさんのご来校ありがとうございました。



21日(月) イルミネーション点灯式

今年度は全校児童が玄関前に集まり、点灯を見守りました。イルミネーションを寄贈していただいた北陸精機会長谷口貞夫様からは、「みんなの心も明るくしたい」という、イルミネーションに込めた思いについてお話をしていただきました。



25日(金) 不審者対応避難訓練・防犯標語の披露

不審者が学校に侵入した場面を想定した避難訓練を行いました。魚津警察署の方々にご協力いただき、不審者への対応や通報、駆けつけた警察官への引き渡しなど、実際の場面を想定して行いました。体育館に避難した後は、魚津警察署の署員さんより、防犯に関するお話をしていただきました。また、避難訓練後は、4年生が考えた「防犯標語」から、地域に設置することになった10点の作品の披露が行われました。



4年生の取組より

総合的な学習の時間に、「やさしい町魚津」というテーマで、福祉に関する学習に取り組んでいます。「やさしい町」とはどのような意味かについて考えたり、身近にあるユニバーサルデザインを探したりするところから学習をスタートしました。この福祉に関する学習には、子供たちが普段の生活に生かすことができる学びがたくさんあります。その中から二つを紹介します。

一つ目は、ユニバーサルデザインの考え方です。ユニバーサルデザインとは、「年齢や能力・状況などに関わらず、誰にでも使いやすいように製品や建物・環境をデザインすること」を意味します。子供たちの生活の中でも、“誰にでも”という考え方は、とても大切であると考えます。誰にでも元気に挨拶をし、優しく声をかけるなど、人によって態度を変えることなく、誰にでも優しい子供たちであってほしいです。



【学校内のユニバーサルデザイン調べ】

二つ目は、コミュニケーションに関することです。11月に魚津社会福祉協議会の生田さんが来校され、子供たちに手話を教えてくださいました。生田さんは「手話は手の動きだけでなく、口の動きや表情も大切」ということを話されました。子供たちは普段の会話に手話は利用していませんが、相手と目をつないで表情豊かに話をするのは、毎日のコミュニケーションや友達との関係づくりにおいて、とても重要です。



【手話を学ぶ子供たち】

子供たちは総合的な学習の時間に意欲的に取り組んでいます。ユニバーサルデザインの考え方や手話の仕方等、知識を身に付けるだけでなく、それらを用いて生活する方々へ思いを巡らせてほしいと思います。そして、これからも福祉に関心を持ちながら、自分の生活を豊かなものにしていくことを願っています。

3学期の行事予定

3学期の行事予定は、以下のとおりです。変更となる場合もありますので、ご了承ください。変更の際は、学校・学年だよりや連絡帳等でお知らせします。

月	日	曜日	行 事
1	10	火	第3学期始業式、書初め大会
	27	金	スキー学習会（3・4年生 立山山麓スキー場 らいちょうバレーエリア）
2	1	水	スキー学習会（5・6年生 立山山麓スキー場 らいちょうバレーエリア）
	3	金	学習参観、中学校入学説明会
	22	水	6年生を送る会
3	9	木	地区児童会
	17	金	卒業証書授与式
	24	金	修了式
	29	水	全校登校日（離任式）

